

令和２年度 熊本市小中学校夏休み期間に関する 全保護者アンケート結果

アンケート期間：令和２年７月２０日（月）～８月３日（月）

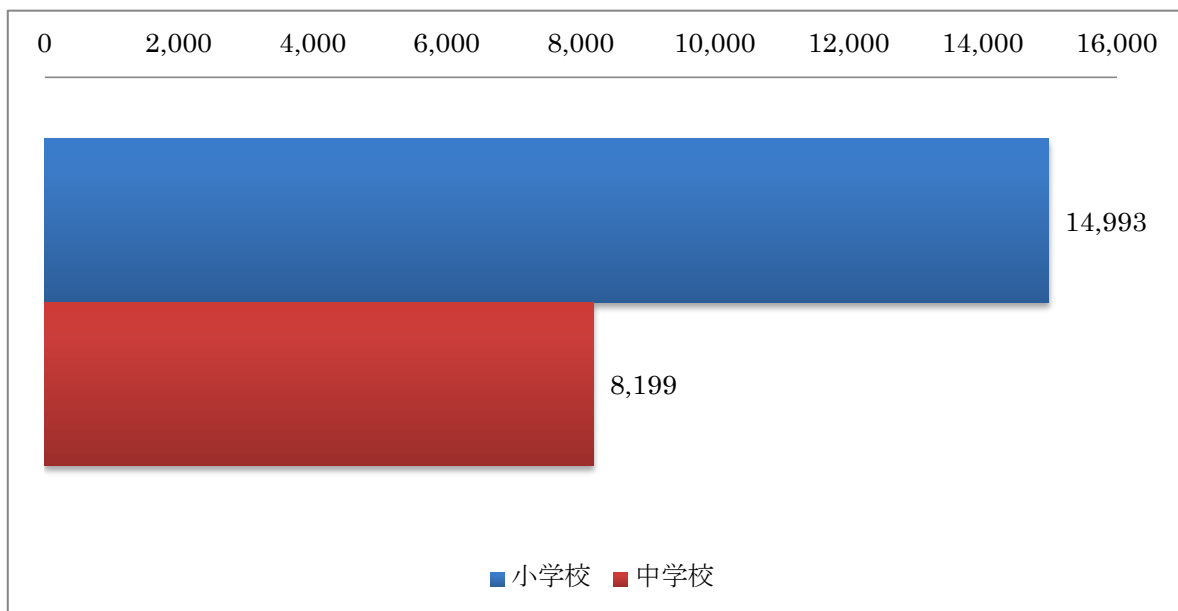
実施者：熊本市 PTA 協議会 夏休みアンケートプロジェクトチーム

【回答世帯数】

区	回答世帯	全世帯	回答率
中央区	7,603	12,811	59.3%
東区	6,342	13,398	47.3%
西区	2,189	4,949	44.2%
南区	5,076	10,518	48.3%
北区	1,982	9,589	20.7%
合計	23,192	51,265	45.2%

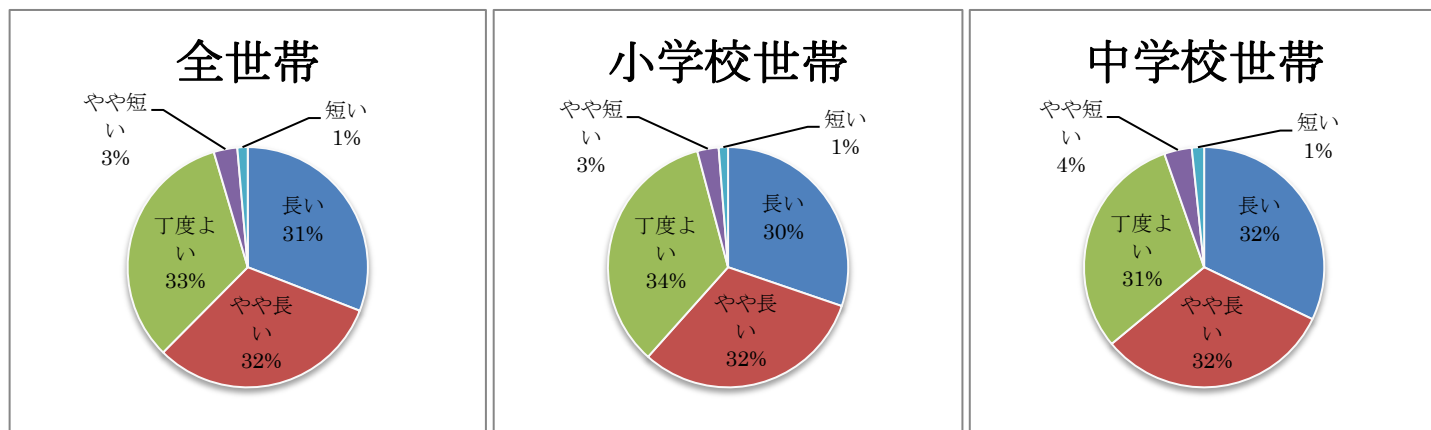
【設問１】お子様の通っている学校を教えてください（複数選択可）

小学校	中学校
14,993	8,199



【設問 2-1】夏休みの期間についてどう思われましたか？

区分	長い	やや長い	丁度よい	やや短い	短い
小学校	4,534	4,702	5,138	431	188
中学校	2,634	2,612	2,513	305	135
合計	7,168	7,314	7,651	736	323



【グラフからの傾向】

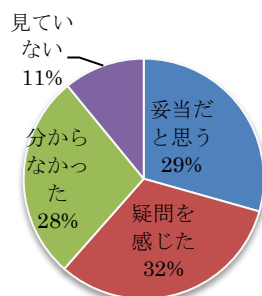
小学校に比べて中学校で「長い」が2%多く、「丁度よい」が3%減る結果となった。全世帯で見ると「長い」「やや長い」が63%を占め、丁度よい（33%）、やや短い（3%）、短い（1%）を大きく上回る回答となった。回答を選んだ理由としては、「長い」「やや長い」では「今までの休校期間を考えると学習が出来ているか心配になる」「学力低下に対する不安」「授業数が本当に足りているか不安」など保護者の学習面に関する不安が多く挙げられた。

また「丁度よい」「やや短い」「短い」と回答した保護者からは、「8月は暑いので体調面が不安」「貴重な経験が出来る貴重な期間なので必要」「先生方の負担を考えると丁度いいと思う」との意見があった。

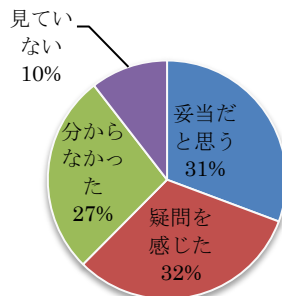
【設問 3】教育委員会から出された、夏休み短縮期間の根拠となる「不足する時数（日数）の計算資料について」について、どう思われましたか？

区分	妥当だと思う	疑問を感じた	分からなかった	見ていない
小学校	4,602	4,761	4,057	1,573
中学校	2,214	2,688	2,335	962
合計	6,816	7,449	6,392	2,535

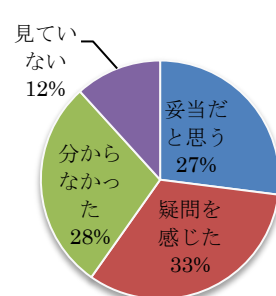
全世帯



小学校世帯



中学校世帯



【グラフからの傾向】

「疑問を感じた」との回答は小学校・中学校共に 32%程度と、一番多い割合を示した。「妥当だと思う」割合が、小学校より中学校が 4%減っている。

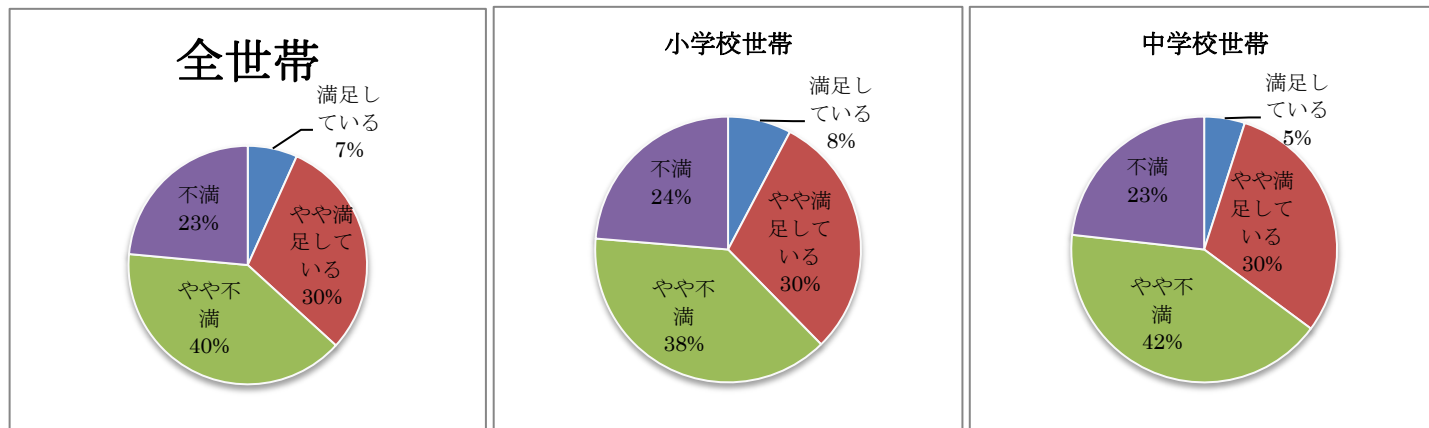
全世帯では「分からなかった」の割合も 28%程度と一定数あり、「疑問を感じた」と併せると 60%程度と、資料への疑問点や不明点を保護者の多くが感じたとの結果となった。

別の自由意見で「受験などが心配」「詰め込み授業にならないかが不安」との意見が多く挙がっていた。

【設問 4-1】 オンライン授業での学習内容に満足していますか？

区分	満足している	やや満足している	やや不満	不満
小学校	1,156	4,489	5,790	3,551
中学校	406	2,476	3,412	1,905
合計	1,562	6,965	9,202	5,456

※未回答＝7



【グラフからの傾向】

「満足している」との回答が小学校より中学校が3%低く、中学校の「やや不満」「不満」が5%多い。全世帯で見ると「不満」「やや不満」が63%となり、「満足している」「やや満足している」を上回っていることから、オンライン授業の学習内容に不満を覚えている保護者が多いことがうかがえる。

回答を選んだ理由としては、「満足している」「やや満足している」では「先生方が出来る範囲できちんに対応してくれた」「子どもの取り組む姿勢をみて満足した」「不登校の児童がオンラインに参加することでその後通学できるようになった」などが挙げられた。

また「やや不満」「不満」と回答した保護者からは、「しっかりと5教科授業をして欲しい」「子どもは取り組んではいたが学習効果の評価がなかった」「健康観察や送られた課題を行っただけなので授業とは言えない」との意見があった。